

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価方法について
投資有価証券……………原価基準を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却について
車両運搬具……………定額法による減価償却を実施している。
- (3) 引当金の計上基準について
退職給与引当金………期末退職給与の要支給額から、独立行政法人勤労者退職金共済機構から給付される金額を除き、相当する金額を計上している。
- (4) 資金の範囲について
資金の範囲には、現金預金、未収金・未払金及び預り金を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は、下記6に記載するとおりである。
- (5) 消費税の会計処理について
消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	50,000,000	50,000,000		100,000,000
普通預金	50,000,000		50,000,000	0
小 計	100,000,000	50,000,000	50,000,000	100,000,000
特定資産				
退職給与引当資産	3,031,000	90,000		3,121,000
運用基金積立資産	22,609,922	1,105,614	2,000,000	21,715,536
小 計	25,640,922	1,195,614	2,000,000	24,836,536
合 計	125,640,922	51,195,614	52,000,000	124,836,536

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	100,000,000	(100,000,000)		
小 計	100,000,000	(100,000,000)		
特定資産				
退職給与引当資産	3,121,000		(3,121,000)	(3,120,387)
運用基金積立資産	21,715,536		(21,715,536)	
小 計	24,836,536		(24,836,536)	(3,120,387)
合 計	124,836,536	(100,000,000)	(24,836,536)	(3,120,387)

- 4 固定資産の取得価額, 減価償却累計額及び当期末残高
 固定資産の取得価格, 減価償却累計額及び当期末残高は, 次のとおりである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
固定資産 車両運搬具	1,738,574	1,574,041	164,533
合計	1,738,574	1,574,041	164,533

- 5 補助金等の内訳並びに交付者, 当期の増減額及び残高
 補助金等の内訳並びに交付者, 当期の増減額及び残高は, 次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 地方公共団体補助金	水戸市	0	51,813,000	50,733,974	1,079,026	流動資産
合計		0	51,813,000	50,733,974	1,079,026	

- 6 資金の前期末及び当期末残高
 資金の前期末及び当期残高, 次期繰越収支差額の内容は, 次のとおりである。

科目	前期末残高	当期末残高
普通預金	10,609,304	6,887,848
普通預金(預り金用)	748,101	577,130
当座預金	411,172	234,852
未収金	91,084	7,278
合計(1)	11,859,661	7,707,108
未払金	8,542,256	4,238,574
預り金	754,893	577,130
合計(2)	9,297,149	4,815,704
次期繰越収支差額(1)-(2)	2,562,512	2,891,404